

行政評価シート

事務事業名	森林環境交付金事業			事業開始年度	
担当部	産業部	担当課	農業振興課	担当係	農地林業係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	③ 自然と森林環境の保全
取組事項	I. 豊かな森林づくりの推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	県の森林環境交付金制度を活用し、市民の森林に対する認識の高揚を図る。
-----------------	------------------------------------

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	要望のあった市内小中学校に対し、児童・生徒の森林環境学習事業のための費用を交付する。
------	--

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	森林環境交付金制度利用児童・生徒数			指標の単位	人
指標の説明	森林環境学習事業実績報告 森林環境学習受講者(のべ人数) 目標値はH27実績より年1%増				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値	3,239	3,271	3,303	3,335	3,367
実績(見込)値	2,976	3,120	3,171	3,017	3,087
達成度(%)	92	95	96	90	92
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	評価結果なし				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	各小中学校で森林環境交付金制度の趣旨を理解し、適切に交付金を活用し事業展開がされている。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	森林環境の保全と森を育てる意識の醸成を図るために、今後も事業を継続する必要がある。

行政評価シート

事務事業名	ふくしま森林再生事業			事業開始年度	平成25年度
担当部	産業部	担当課	農業振興課	担当係	農地林業係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	③ 自然と森林環境の保全
取組事項	I. 豊かな森林づくりの推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	県内の森林は、原発事故により広範囲に放射性物質の不安が生じ、森林整備が停滞し、森林の多面的機能が低下している。このことから、放射性物質対策事業と森林整備等を行い、低下しているこれらの機能を再生させる。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	年度別実施計画の策定、森林整備、路網整備、表土流出防止柵設置等
------	---------------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	指標の単位				
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値	事業レベルの目標値設定がなじまない事業				
達成度(%)					
指標名②	指標の単位				
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】					
【費用対効果】					
【説明】					所管課評価
					—

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	当該事業は、森林の多面的機能の回復と原発事故からの復旧復興に寄与することが見込まれるため、現状のまま継続する必要がある。

行政評価シート

事務事業名	森林経営管理制度			事業開始年度	令和元年度
担当部	産業部	担当課	農業振興課	担当係	農地林業係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	③ 自然と森林環境の保全
取組事項	I. 豊かな森林づくりの推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	所有者が経営管理できない森林(人工林)について、所有者へ意向調査を行い、林業経営に適した森林は意欲と能力のある林業経営者へ委ね、林業経営に適さない森林は市が経営管理を行い、林業の成長産業化と森林資源の適正な管理を行う。
-----------------	---

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基金への積み立て(R1～) ・経営管理方針、意向調査、実施、結果の整理(R2～) ・集積計画の検討・作成。同意徴収及び配分計画の作成(R5～)
------	--

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	事業レベルの目標値設定がなじまない事				指標の単位
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
指標名②					指標の単位
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】					
【費用対効果】					
【説明】					所管課評価
					—

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	森林経営管理法の施行(H31.4.1)に伴い、今後、計画的に対象森林の抽出、所有者への意向調査、森林の経営管理等を実施しなければならないため、今後も継続して事業を行う必要がある。